

三鷹市 浸水ハザードマップ

FLOOD HAZARD MAP OF MITAKA CITY
三鷹市浸水緊急避難地図 미타카시 침수 위험 지도
(裏面は、「三鷹市防災マップ」となっています。)

このハザードマップは、1,000年に一度降るような大雨(総降雨量690mm、時間雨量153mm)が降った時に、想定される「浸水する区域」及び「浸水の深さ」などを示したものです。
お住まいの場所や職場などの浸水リスクを把握するとともに、いざという時に備えて避難方法や避難場所を確認してください。

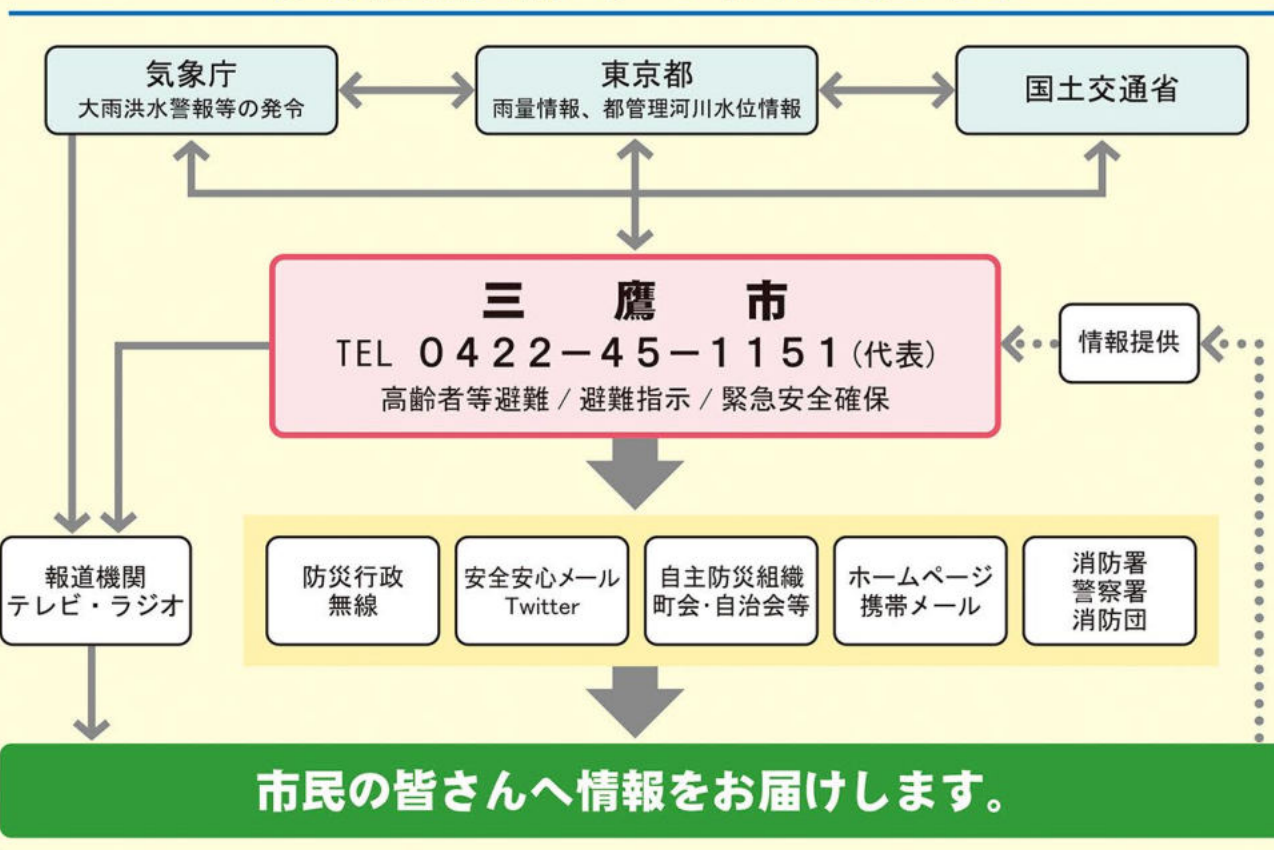
発令する避難情報

市は、大雨などにより避難が必要な状況になった場合は、下図のとおり警戒レベルを付記した避難情報を発令します。
なお、避難情報は総合的な判断のもとに発令するため、防災気象情報と同じレベルの避難情報は発令するとは限りません。

警戒レベル	状況	避難情報等
5	災害発生または切迫	緊急安全確保 (三鷹市が発令)
警戒レベル4までに必ず避難!		
4	災害のおそれ高い	避難指示 (三鷹市が発令)
3	災害のおそれあり	高齢者等避難 (三鷹市が発令)
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発令)
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁が発令)

※1 区市町村が災害の状況を把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
※2 警戒レベル3は、高齢者以外の人も必要に応じ自発的な行動を見合わせたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

避難情報等の伝達方法



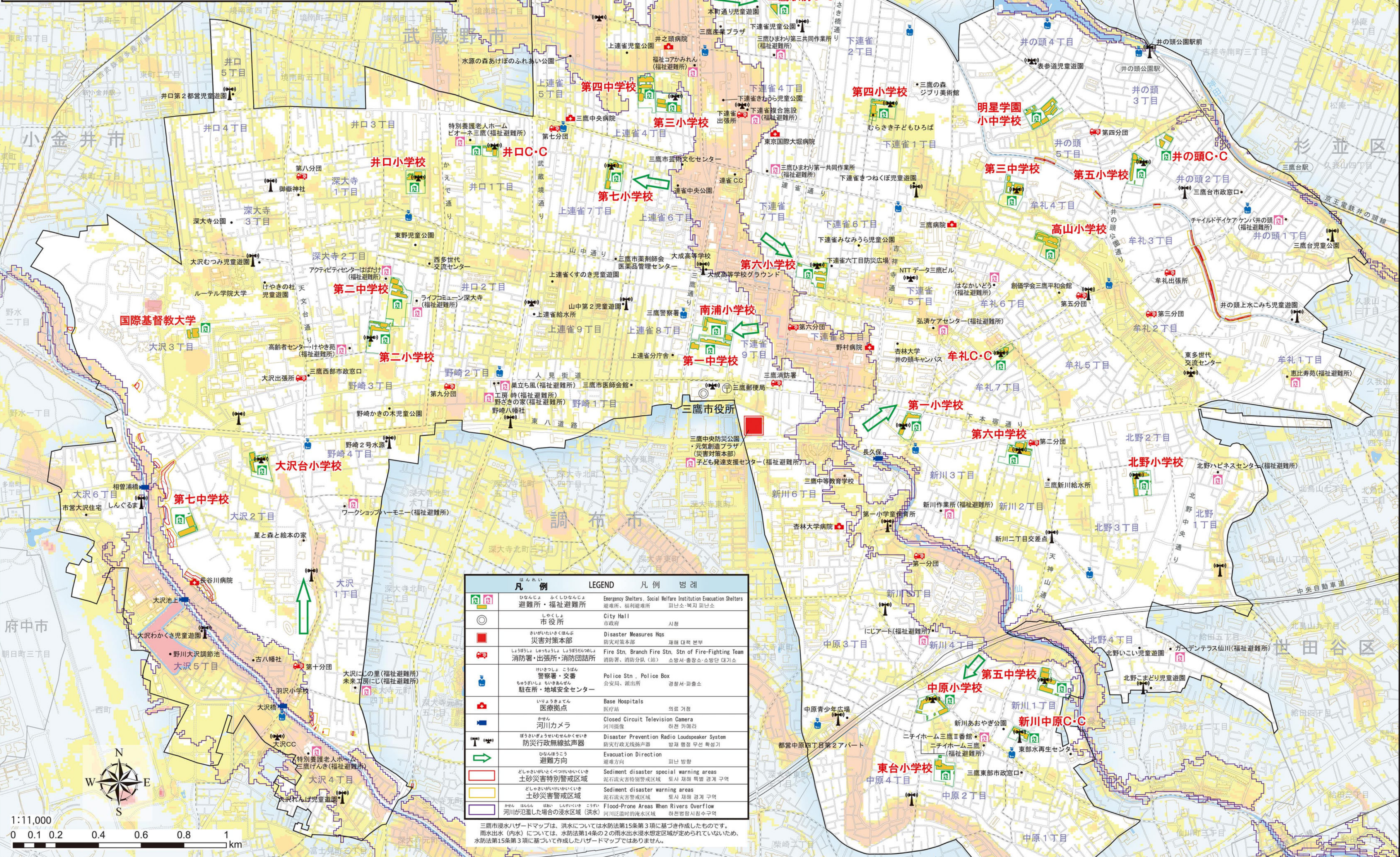
情報収集はこちらから
テレビ・ラジオやインターネットなどで正確な情報を入手しましょう。また、市民の皆さんからも情報提供をお願いします。

- 三鷹市ホームページ**
三鷹市の情報はまずはこちらをチェック
- 三鷹市河川防災情報**
野川・仙川の水位を確認できます。
- テレビのデータ放送**
テレビのリモコンのdボタンを押すと、河川の水位や避難情報などを確認できます。
- 気象庁ホームページ**
警報・注意報などの発表状況をはじめ、雷雲の動きや台風経路予測など最新の気象情報全般を確認できます。
- キキクル(気象庁)**
大雨による土砂災害・浸水害、洪水災害の危険度の高まりを、5段階に色分けして地図上にリアルタイムに表示します。
- 水防災総合情報システム(東京都)**
都管理河川(野川・仙川を含む)の水位やライブ映像が見られます。
- 三鷹市安全安心メール**
防災情報を得られる三鷹市の登録制メール配信サービスです。二次元コードから空メールを送信し、返信されたメールから登録してください。

浸水の深さ Depth Of The Inundation 浸水の深 침수의 깊이

浸水の深さ	5.0m ~	5.0m ~ Under 10.0m 5.0m~不足10.0m 5.0m~10.0m0l단
2階の屋上まで浸水する程度	5.0m ~	5.0m ~ Under 10.0m 5.0m~不足10.0m 5.0m~10.0m0l단
2階の軒下まで浸水する程度	3.0m ~ 5.0m未滿	3.0m ~ Under 5.0m 3.0m~不足5.0m 3.0m~5.0m0l단
2階の床まで浸水する程度	1.0m ~ 3.0m未滿	1.0m ~ Under 3.0m 1.0m~不足3.0m 1.0m~3.0m0l단
大人の膝までつかる程度	0.5m ~ 1.0m未滿	0.5m ~ Under 1.0m 0.5m~不足1.0m 0.5m~1.0m0l단
大人の膝までつかる程度	0.1m ~ 0.5m未滿	0.1m ~ Under 0.5m 0.1m~不足0.5m 0.1m~0.5m0l단
大人の膝までつかる程度	0.0m ~ 0.1m未滿	0.0m ~ Under 0.1m 0.0m~不足0.1m 0.0m~0.1m0l단

想定された「浸水の区域」や「浸水の深さ」は、雨の降り方や河川、下水道の整備状況などにより変化することがあります。
※実際の雨の降り方によっては、このハザードマップで示した区域とは異なる区域で浸水が発生する場合がありますので、最新の気象情報にご確認ください。



土のうを配布します

市では、台風や大雨に備えて応急対策用の「土のう」を用意しています。「土のう」が必要な場合は、ご相談ください。
※配布した「土のう」の回収は行っていません。
連絡先 道路管理課 内線 2854・2855

大雨に対する事前の備え

ご協力をお願いします

- 「雨水ます」の清掃
雨水ますの取出口が落ち葉やゴミで詰まると、道路排水や浸水の原因になります。日頃から雨水ますの清掃にご協力をお願いします。
- 物を置かないでください
「雨水ます」や「土留」の開口部の上に作業用ブロックなどを置かないよう、ご協力をお願いします。
- 大雨の時は、水の使用を控えて
洗濯や風呂の水などは、雨が止んでからにするなどの配慮をお願いします。
- 雨水流出抑制
市では、道路や公共施設で雨水を貯留し、流出抑制を行っています。宅地内に降った雨水が地面にしみこむように、貯留施設や流出抑制の設置にご協力をお願いします。

大雨が降ってきたら

家の中にいる場合

- 雨戸・雨どいの点検
- 万一が浸水した場合は、避難路の再チェック、非常持ち出し品の確認
- 高台に住んでいる方は低地に住んでいる方に配慮しましょう
- 高台に上る際は、足元をしっかりと確認し、すりばちや傘をさすのを控えてください
- 半地下専車庫の浸水被害も増えています！
地下半地下専車庫は自然排水から排水設備(ポンプ)の故障や、土のうの止水板の準備をしておきましょう

家の外にいる場合

- 雨が降ってきたら川や橋には近寄らない
- 道路が冠水している場合は歩行に注意
道路が冠水している場合、マンホールや排水の蓋がはがれていることがありますので、歩行には十分注意してください。また、はたきをはいている場合は、濡れた路面に滑りやすくなるため、歩行時には近寄らないようご注意ください。
- 連絡先
水再生課 内線 2874
道路管理課 内線 2843

道路に水がたまって来た場合

- 道路の側溝や排水溝を掃除すると水が引く場合があります

身近なものでできる水防対策

- ごみ袋による簡易水のう工法
40リットル程度の容量のごみ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れ中袋をむしり、外袋もむしりしぼります。(持ち運べる程度)ダンボール等に投入すると持ち運びに便利で、設置も簡単です。
- ポリタンクとレジャーシートによる工法
10リットルまたは20リットルのポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み、連結して使用します。
- プランターとレジャーシートによる工法
土を入れたプランターをレジャーシートで巻き込み使用します。
- 止水板による工法
簡易水のうを作り、長めの板等と組み合わせて利用し、浸水を防ぎます。